

資源ごみの持ち去り対策は？

Q ごみの持ち去り対策について、市に決まりがないから取り締まりができないのでは？ また、市民が見つけたときはどうしたらよいでしょうか。

A ごみの持ち去りについて条例を制定し、平成29年1月1日から施行します。持ち去りに対しての罰則規定もありますので、広報等で周知していきます。

子育て支援の拡充を

Q 下野市の子どもの医療費助成を15歳まで実施していますが、18歳まで拡充してほしい。

A また、下野市の共通商品券について、昨年度は10周年記念事業として子どもが3人以上いる家庭に優先的に販売してもらった。今後も継続していただきたい。

駅名で知名度アップを

Q 市の知名度アップとして、市内のJR3駅すべて「下野」をつけてはいかがでしょうか。お金もかからず、すぐにできると思います。

A JRの駅名を変えるには、コンピュータや時刻表など全部変える必要があります。多額のお金がかかります。そこで、市の歌を3駅の発車のメロディーにできるように協議しています。

老人クラブ補助金の見直しは？

Q 単位老人クラブへの補助金について、会員数の多いところと、少ないところで分配方法に不公平がある。昨年も要望しているが改善されないのか。

A 昨年に要望をいただき、老人クラブの会長、副会長、役員の方々と協議を行いました。市としては、補助金の総額は維持したまま、分配方法を見直したいと改正案を提示しましたが理解をいただけないままです。

た。老人クラブは、少ない単位の補助金額を維持したまま、多い単位の補助金を増額したいとのことでした。しかし、老人クラブ以外の補助団体とのバランスを考え、補助金の総額を維持し分配方法を変更したいと考えています。

自主防災組織の推進を
Q 9月13日の下野新聞に、県内の自主防災組織について掲載されました。県で半分の4市10町は100%ですが、下野市は13%で下から2番目と低いので、行政主導でもっと組織率を上げるべきと考えます。

A 下野市の自主防災組織は、いくつかの自治会で組織を作っています。近隣の100%の自治体に聞いてみたところ、自治会にそのまま防災組織をお願いしている状況です。市内に9つ

の防災組織があり活動しています。自治会長会議などで、積極的に働きかけていきたいと考えています。

市長といきいきランチトーク随時受付中！

市長と一緒にランチを食べながら、まちづくりについて気軽に話し合いませんか。市内で活動している団体の申し込みをお待ちしています。

■対象

市内在住または在勤、在学の人で構成する5〜10人程度の団体

■開催日時

開催日は団体の代表者と調整のうえ決定します。時間は正午から午後1時となります。

■開催場所

市役所2階202会議室

■費用

一人500円（昼食代実費）

■注意事項

これからのまちづくりについて市長と語り合う場であり、直接の意見要望や回答を求める場ではありません。

■申し込み・問い合わせ先

総合政策課
☎(32)8886

